

## 寄付で町を応援 今後は本社移転も

企業版ふるさと納税感謝状贈呈式

町は10月20日、企業版ふるさと納税で寄付を頂いた株式会社マイシンに感謝状を贈りました。

熊本市に本社を置き、食肉加工を行う同社。感謝状を受け取った<sup>せりぐちとしひろ</sup>芹口俊浩代表取締役は、「ふるさと納税や、今後予定している益城町への本社の移転、新工場建設を通して、町が掲げるプロジェクトに貢献できればと考えております」と話しました。

寄付金は、公園の再整備や観光プランの作成など町バージョンアッププロジェクトの事業に活用されます。



西村町長から感謝状を受け取った芹口代表取締役



㊤10月18日、木山中での授業 ㊦11月2日、益城中での授業

## どうして選挙に行かなきゃ駄目なの？

選挙を学ぶ出前授業

町選挙管理委員会による選挙を学ぶ出前授業が、木山中・益城中の3年生を対象に実施されました。

この授業では、選挙の仕組みや、なぜ若者が選挙に行かなければならないのかを、日常生活の出来事になぞらえるなど分かりやすく解説。3年後に有権者となる生徒たちは選挙の基本について理解を深めました。

野中咲<sup>のなかさあや</sup>さん(木山下辻団地)は「若者が選挙に行かないと政治も若者向けではなくなることが分かりました。18歳になったら選挙に行きます」と感想を述べました。

## すてきな作品の寄贈に改めて感謝

新庁舎への作品寄贈に係る感謝状贈呈式

町は11月3日、<sup>おかざきはるか</sup>岡崎遙佳さん、<sup>たかつあけみ</sup>高津明美さん、<sup>くいせこ</sup>杭迫柏樹さん、<sup>はくじゆ</sup>(株)鶴屋百貨店にそれぞれ感謝状を贈りました。

これは、本紙5、7月号でも紹介した、岡崎さんの作品「まだ夢の中」、高津さんの作品「阿蘇煌然」、杭迫さんの書2点(杭迫さん、(株)鶴屋百貨店からそれぞれ寄贈)の本町への寄贈について、感謝の意を表するために行ったものです。「まだ夢の中」と「阿蘇煌然」は庁舎1階ロビーに、杭迫さんの書2点は、庁舎2階吹き抜け部分・3階展望ロビーにそれぞれ展示しています。



感謝状を受け取った(左から)高津さんのマネージャー<sup>たかつ</sup>高津ただひろさん、岡崎さん、<sup>ふくおかてつお</sup>(株)鶴屋百貨店の福岡哲生代表取締役社長



Pickup Plus+  
今月のプラス

整備された備品の一部

安永2町内で9月、コミュニティ助成事業を利用して、コミュニティ無線放送システムが整備されました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環で、宝くじの受託事業収入を財源として(一財)自治総合センターが実施しているもの。今回の整備により、地域行事などのコミュニティ活動のさらなる活性化が期待されます。